

手術を受けるために当院に入院される患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 麻酔科 職名 部長
氏名 香川 哲郎
連絡先電話番号 内線8448

実務責任者 所属 麻酔科 職名 部長
氏名 香川 哲郎
連絡先電話番号 内線8448

このたび当院では、手術を受けるために入院される患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、麻酔科 香川哲郎までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦2015年2月23日より2016年12月31日までの間に、当院で手術を受けるために入院し、麻酔科にて気管挿管を必要とする全身麻酔を受けた、0歳から4歳の方。体重が3kg未満の方、身長や体重が標準から大きく外れる方、気道に疾患を持つ方は対象としない。

2 研究課題名

小児における Microcuff カフ付き気管チューブのサイズ選択基準の検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 麻酔科

4 本研究の意義、目的、方法

全身麻酔中に気道を確保するために、当院では多くの場合カフ付きの気管チューブを用いている。カフとはチューブ本体と気管との間のすきまを埋めるために、空気をいれて膨らませるバルーン(風船)のことである。従来のチューブのカフの形状では気管とのすきまが十分にふさがらないなどの欠点があったが、2015年2月から改良された形状のカフをもつチューブ(Microcuff チューブ、HALYARD 社取扱い)が発売されたため、それを用いて気道確保を行う。この際に、年齢ごとに決められたサイズのチューブを用い、カフをどの程度膨らませれば気道との隙間が十分にふさがるか、有害事象はないか、などを評価する。これらの評価は、気管チューブを挿入した時に通常観察している内容と同じである。本研究により Microcuff チューブのサイズ選択基準が日本人において適切

であるかどうかを知ることができる。

5 協力をお願いする内容

患者様に直接協力していただく内容はありません。

麻酔記録の閲覧、データの抽出を行います。

6 本研究の実施期間

西暦2015年2月23日～2016年3月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、患者番号、年齢、身長、体重、性別です。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院麻酔科 香川哲郎

電話 078-732-6961 FAX 078-735-0910

email : kagawa_kch@hp.pref.hyogo.jp

電話の場合は平日9時～17時としてください。

以上